

## 知事コメント

(日米安全保障協議委員会における共同発表について)

- 1 「海兵隊のグアム移転」及び「嘉手納より南の施設・区域の返還」が、普天間飛行場の代替施設に関する進展から切り離されたことについては、県及び市町村が、かねてから要望していたことであり、一定の評価をしたい。
- 2 「嘉手納飛行場より南の施設・区域の返還」と「在沖海兵隊のグアム移転」については、詳細な内容やスケジュール等が示されておらず、今後、説明をしていただきたい。
- 3 今後、沖縄に残る施設・区域の統合計画をまとめるとのことであり、計画の策定にあたっては、地元の意向を最大限踏まえていただきたい。
- 4 普天間飛行場の危険性の除去は喫緊の課題であり、一日も早い移設・返還の実現が必要で、補修は、固定化につながるようなものであってはならない。
- 5 県としては、地元の理解が得られない移設案の実現は、事実上不可能であり、普天間飛行場の県外移設を求める考えに変わりはない。

平成24年4月27日

沖縄県知事 仲井眞 弘多